

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学皮膚科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025 年 8 月

福島県立医科大学医学部皮膚科学講座 山本俊幸

■ 研究課題名

水疱性類天疱瘡の発症要因の検討

■ 研究期間

2025 年 8 月～2028 年 7 月

■ 研究の目的・意義

水疱性類天疱瘡は国内だと 15000～20000 人程度の有病者がいると言われており、高齢者に多く、全身に緊満性水疱、びらん、紅斑を特徴としています。病理組織学的に表皮下に水疱が認められ、蛍光抗体直接法で表皮基底膜に自己抗体(IgG、C3)が検出され、自己免疫性水疱症の一種です。自己抗体が原因と言われていますが、自己抗体が出現する原因は様々報告されています。当院で経験した過去 17 年間の水疱性類天疱瘡の発症要因を明らかにすることで、水疱性類天疱瘡の早期診断や予防法が解明され、発症を抑える可能性が予想されます。

■ 研究対象となる方

2007 年 4 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までに当院皮膚科を受診し、水疱性類天疱瘡と診断された患者さんが対象です。

■ 研究の方法

2007 年 4 月～2023 年 12 月までの 17 年間に当科で経験した水疱性類天疱瘡患者について、1. 年齢、性別、2.発症要因(内服薬、手術、外傷、熱傷、紫外線治療、放射線治療など)、3.発症要因から発症までの期間、4.血液検査(抗 BP180NC16a 抗体、好酸球など)、5.発症部位、6.治療方法などの所見を収集し、解析を行います。発症要因の頻度、発症期間の差など検討します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025 年 9 月 1 日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学皮膚科学講座であり、研究責任者は皮膚科学講座 山本俊幸です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学皮膚科学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

なし

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部皮膚学講座 担当：猪狩翔平

電話：024-547-1309 FAX：024-547-1309

e-mail：dermatol@fmu.ac.jp